



「食から健康を考えよう」 ～中丸小児童が栄養士の先生に献立をプレゼン～

写真データ提供可



ICTを活用し献立を考える様子



プレゼンの練習の様子

中丸小学校の5年生が「総合的な学習の時間」で食育の一環として、「食から健康を考えよう」をテーマに、児童が給食の献立を考え発表する授業を行います。

市内の全栄養士11名(市費8名・県費3名)に、児童が考えた給食献立をプレゼンし、評価を受けたり、よりよくなるようアドバイスを受けたりします。児童の提案は、実際の給食献立として11月以降に提供していく予定です。この授業を通して、将来健康的な食生活を主体的にデザインできる力を養っていきます。

日時

5年1組：9月4日(木) 14:15～15:00

5年2組：9月12日(金) 14:00～14:45

場所

北本市立中丸小学校（北本市宮内 7-145）

担当者

報道機関等現場対応者

北本市立中丸小学校 教頭 千葉 圭介 【連絡先】048-591-2006

担当者コメント

子どもたちが自ら調べた内容を栄養士に向けて発表し、献立の工夫や栄養バランスについて意見交換を行います。専門家に直接自分の考えを伝える体験を通して、子どもたちは食に対する理解を深めるとともに、食べることを自分事として考える力を育みます。こうした主体的な学びが、日々の食生活や健やかな成長につながることを期待しています。

